

狭山市役所 本庁舎



外観

埼玉県南西部に位置し、日本三大茶のひとつ「狭山茶」で有名な人口約15万人の狭山市。狭山市役所本庁舎の敷地内には茶畑があり、例年シーズンには「お茶摘みイベント」が開催される。



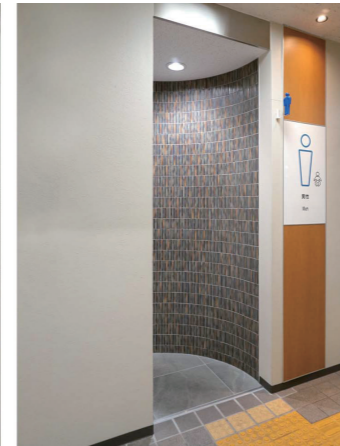
高層棟1F 案内図



掲示している案内図には、多目的トイレが何階にあるかが強調されて表示されており、容易に確認することができる。高層棟の1Fは、特に市民の方々の利用頻度の高い窓口が集約しており、トイレの利用者が多い。



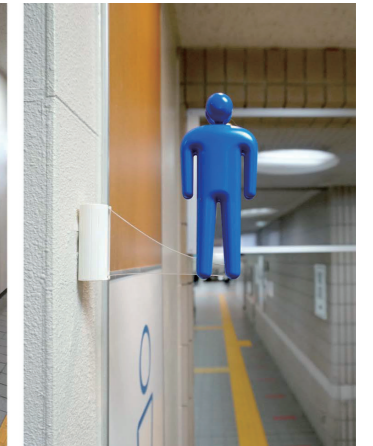
高層棟1F トイレ入口



通路からトイレの内部が見えにくいように、壁を配置した。ポータータイルをアクセントとした壁は、コントラストが際立つことで、進む方向がわかりやすく、内部に自然に誘導される。



高層棟1F トイレサイン



入口には、大きくわかりやすいサインを掲示。さらに上部には、丸みのある立体的な突き出し形状と光沢のある素材で陰影がはっきりと出る、視認性が高いサインも設置している。



高層棟1F 男性トイレ
小便器コーナー

すっきりしたフォルムと清掃性に優れた、マイクロ波センサー壁掛小便器セットを採用。小便器の間には、手荷物配慮としてフックを設置している。



高層棟1F 男性トイレ
大便器ブース



大便器は、節水性と連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式に、ウォシュレットPSを採用。電源不要のエコリモコンを設置している。また、ブースの1ヶ所にはL型手すりを設けている。



高層棟1F 女性トイレ
大便器ブース



使い方がわかりやすいウォシュレットのリモコンは、ボタンを押すたびに発電し、乾電池や電源工事が不要なエコリモコンを採用。利用者の多い1Fのみ、大便器の後ろに予備のトイレトペーパーを置く棚を設置している。



高層棟1F
だれでもトイレ

だれでもトイレには、汚物流し付きのコンパクト・バリアフリートイレパック乳幼児連れ配慮セットを選定。手すりカラーは視認性に配慮して、ディープブルーを選定している。



高層棟3F トイレ入口



3Fトイレのサインには、視覚障がい者に配慮し、点字テープを貼っている。さらに、お子様連れ配慮のビクトグラムのサインを併設している。



高層棟3F 男性トイレ
小便器コーナー



床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用。小便器の間には、傘や杖などの手荷物を掛けるフックを設置している。



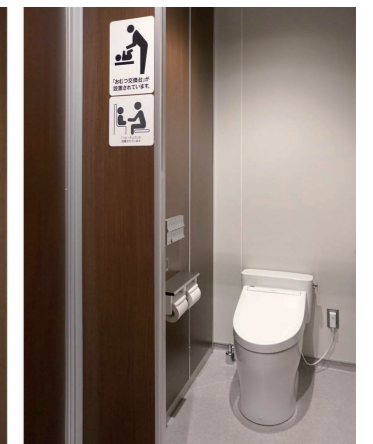
高層棟3F 女性トイレ
洗面・
スタイリングコーナー



洗面器は、奥行きスリムで清掃性に優れたマーブライトカウンター（ボウル一体タイプ）を採用。また、スタイリングコーナーには、小物棚とフックを設け、視線を遮る配慮として左右に仕切りを設置している。



高層棟3F 女性トイレ
大便器コーナー



白を基調にした明るい空間に、ミディアムブラウンの木目調パネルが落ち着いた雰囲気を出している。ブース入口のお子様連れ配慮のサインも、目立つように掲示されている。

狭山市役所 本庁舎



高層棟B1F 男性トイレ



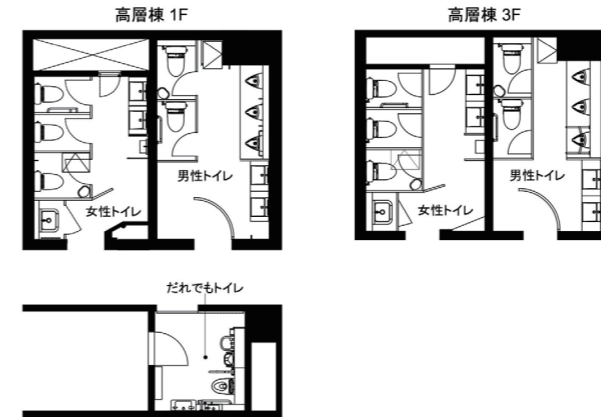
B1Fは、市民と職員が利用する食堂・売店のあるフロア。奥行450mmのスリムなカウンター一体形コーナー洗面器を採用し、トイレの通路幅を確保。小便器は壁掛型の自動洗浄小便器を選定している。



高層棟B1F 女性トイレ



スタイリングコーナーと洗面の間には、すりガラスの仕切りを設置。大便器ブースには、折戸タイプの扉とパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用し、限りある空間に、ゆとりを実現している。



高層階1・3F トイレ図面



低層棟3F議場 男性トイレ



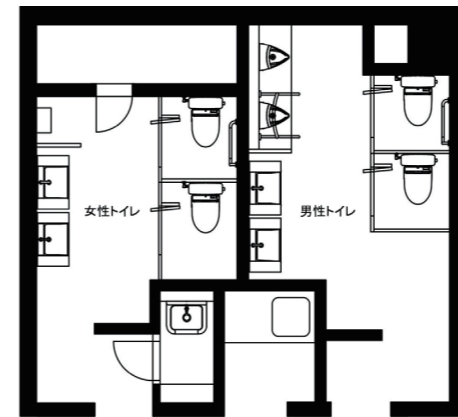
ほかのトイレと同様に、洗面カウンターの下部はオープンタイプとし、持ち主不明の不審物などが放置されないように配慮。また、花を飾ったり、荷物置きとしても使用できるように棚を設置している。



低層棟3F議場 女性トイレ



トイレ内に手洗器を備えた個室完結型のトイレ。洗面器横には、荷物配慮としてフックを設置している。



高層棟B1F トイレ図面



低層棟B1F 厨房トイレ

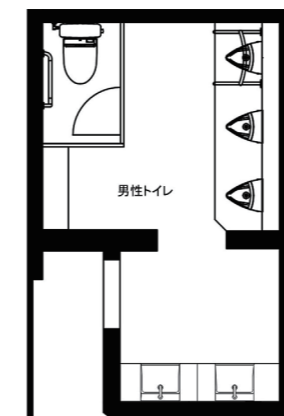
調理従事者専用トイレとして、衣服を整える前に手洗いができるよう、ブース内に手洗器を設置。さらに、ブースの外にも洗面器を用意している。



改修前



改修前のトイレは、老朽化が進みにおいの問題も発生していた。また、和式便器と洋式便器が半数ずつ設置されていたが、洋式便器の利用希望者が多く、狭いブース前通路に空き待ちの列をつくるため、改善が必要だった。



低層棟3F トイレ図面

水まわりの特長

改修の経緯

狭山市は、埼玉県南西部に位置する人口約15万人の都市。日本三大茶のひとつ「狭山茶」の産地として有名である。築35年となる本庁舎のトイレは老朽化が進み、におい問題も発生していたため、本庁舎の改修に伴い、多数あるトイレの配管を含む水まわりの改修工事を実施。洋式便器と和式便器も新しくし、清掃方法も乾式清掃に変更した。改修にあたっては、3期に分けて工事が行われ、既存の建材を一部残すことで工事による騒音削減や工期の短縮を図り、また、工事中でもなるべく近くで、不便なく利用できるトイレの確保をすることで、閉庁せずに工事を遂行できた。

トイレの特長

男女トイレともに白を基調とした明るい空間とし、ブース材はミディアムブラウン、手すりはブラウン系や青色系を選定するなどさまざまな利用者の使い勝手に配慮したコントラストを意識した。1Fは、総合窓口があり市民の利用が多いため、トイレサインを大きく掲示。小便器は、節水のための最先端技術を備えたマイクロ波センサー壁掛小便器セットを採用。さらに、スタイリングコーナーを新設するなど、利用者に応じた配慮をしている。改修にあたっては、節水・節電効果の高い器具を選定。ウォシュレットのリモコンは自己発電タイプ、手洗器の水栓金具は非接触で使用できる自動水栓を採用している。

建築概要

名称	狭山市役所 本庁舎
所在地	埼玉県狭山市入間川1-23-5
施主	狭山市役所
設計	株式会社金子設計
施工	住協建設株式会社(第1期) 株式会社 日和建設工業(第2期) 株式会社アップルホーム(第3期)
竣工年月	(改修)2023年3月
敷地面積	24,899.16㎡
建築面積	4,224.89㎡
延床面積	20,762.518㎡
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造・ 地下1階、地上3階(低層棟) 地下2階、地上7階(高層棟)

おもなTOTO使用機器

- パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
- ウォシュレットPS (擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534AU
- 棚付二連紙巻器:YH702
- マイクロ波センサー壁掛小便器セット:XPU21A
- 自動洗浄小便器:UFS900R
- マーブライトカウンター(ポウルー一体タイプ):MV45
- 壁掛手洗器:LSE50AP
- 台付自動水栓:TLE26SS系
- 水石けん入れ:TLK05202J
- コンパクト・バリアフリートイレバック:UADBK61R1A1ADD2BA
- 化粧鏡:YMK51K、YM3545A
- L型手すり:T112CL9
- 小便器用手すり:T115CU3R